

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： ICU に入室した心臓血管外科術後の患者の身体拘束の実態 ～患者背景の視点から～

研究の目的

令和4年度にICUで行われた心臓血管外科術後の患者さんに実施した身体拘束の実態を知る事で身体拘束に影響する患者背景を明らかにします。

研究実施期間： 実施許可日 ～ 2033年3月31日

対象となる方： 2022年5月～2023年3月までに弘前大学医学部附属病院ICUに入室した方のうち、心臓血管外科で手術を受けられ、気管挿管されてGICUに入室された方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報を標記研究のために利用します。

具体的には、手術時の年齢、性別、病名、術式、既往歴(脳、精神疾患、認知症、不穏・せん妄)、定時か臨時の手術かどうか、入室時のAPACHE・SOFAスコア、せん妄評価(ICDSC)、疼痛評価(CPOT・NRS)、意識レベル(GCS)、鎮静スケール(RASS)、ICU入室時から自覚覚醒トライアル(SAT)開始までの時間、SAT開始後から身体拘束までの時間、手術時間、人工呼吸器以外で使用しているME機器の台数を統計解析的手法を用いて比較することで、身体拘束に影響する患者背景を明らかにしたいと思っております。

なお、利用に当たっては氏名、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して行います。

研究成果については、学会発表の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院(看護部) 集中治療部 TEL 0172-33-5111 (内線5322) 看護師 飯田さつき 今千春 山本五十鈴 笹竹ひかる
-------	----------------------------------------------------------------------------------

